

# 予算の主な使いみち



## ■名鉄西尾・蒲郡線への支援

名鉄西尾・蒲郡線対策協議会において、平成24年度までの名鉄西尾・蒲郡線の運行が決定しました。これに伴い沿線市町において運行に係る鉄道施設保有の費用の一部を道路と同様の社会基盤として捉え、路線存続のための財政支援を行います。

また、市民まるごと赤い電車応援団をはじめとした各団体と協力し、市民と一体となって利用促進を推進し、引き続き存続に向けた努力を行っていきます。

問 企画広報課 ☎66◆1162



存続運行が決まった名鉄西尾・蒲郡線

## ■小学校の少人数学級完全実施

よりきめ細かな学習指導と生徒指導ができるように、市独自で小学校3年生から6年生まで35人以下学級を実施します。

これにより、蒲郡北部小学校、三谷小学校、塩津小学校、形原小学校、中央小学校において計7学級を新たに編制し、国や県の措置を含めると、小学校では全学年で、中学校では1年生が35人以下学級になります。

問 学校教育課 ☎66◆1165

## ■生命の海科学館の会場整備

幼児・低学年向けのワークショップ会場や、親子で楽しく科学的な体験ができるコンテンツを整備します。また、1階吹き抜けホールを各種催事に対応可能なマルチ型イベントゾーンに整備し、子どもから大人まで誰もが利用しやすい科学館に改修します。

問 情報ネットワークセンター

☎66◆1717

## ■南部保育園・がまごおり児童館の建設

築後約40年が経過している南部保育園を、同一敷地内にあるがまごおり児童館とともに複合施設として建設します。



新しい南部保育園とがまごおり児童館のイメージ図

新施設は、平成24年4月にオープンを予定し、オープン後には0歳からの低年齢児の受け入れが可能となるとともに、市内で3カ所目となる一時保育室も整備します。また、市内の公立保育園では初めての自園調理方式の給食となります。

問 児童課 ☎66◆1107

## ■SGオーシャンカップ競走の開催

競艇8大ビッグレースの一つSGオーシャンカップ競走を蒲郡ボートレース場で開催します。期間中は、場内においてさまざまな催しや子ども向けのイベントを開催します。開催日は7月13日(水)から18日(祝)までの6日間です。

問 競艇事業部 ☎67◆6606

## ■観光交流センターの建設

蒲郡の玄関口である蒲郡駅のコンコース西高架下に、2カ年をかけて観光交流センターを建設します。新施設では、観光案内だけでなく、物産の展示や市民と観光客が憩う場を設けるなど、観光交流立市・蒲郡の象徴となるような場所に整備します。また、公衆トイレも整備し、市民や観光客などの利便向上を図ります。

問 都市計画課 ☎66◆1144

問 観光課 ☎66◆1120



観光交流センターが建設される蒲郡駅コンコース